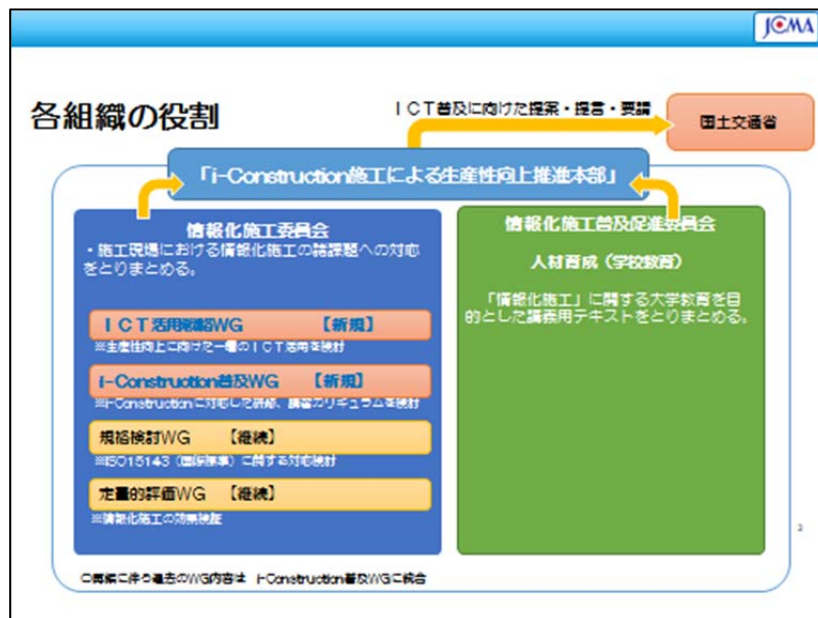


JCMAにおけるi-Construction推進活動状況報告

第3回「ICT導入協議会」にて提言いたしました！

JCMAでは、国土交通省のi-Construction推進の施策を受けて情報化施工に係る委員会活動を包括してi-Construction推進に向けて提言や情報発信等を目的とした「i-Construction 施工による生産性向上推進本部」を設置しています。

推進本部では、以下の各委員会・ワーキンググループ活動を行っており、その活動報告とともに「ICT導入協議会」にて提言を行いました。



◆ ICT活用戦略WG

ICT活用戦略WG

- ICTの全面的な活用に向けた取組課題を議論
- OWG参加会員による意見交換後、取組要望を取りまとめて検討開始

○ICT活用戦略WG全体で検討する項目を決定

- ICT活用工種の拡大について
- i-Construction ICT施工のカスタマイズについて
- 生産性向上が期待できる技術について

○検討SWGにより個別に課題を検討する項目を決定

- 検討SWG 1 制度要望取りまとめ
一次提言を添付 (概要まとめ)
- 検討SWG 2 データ利活用
- 検討SWG 3 ICTツールの追加提案

◆ i-Construction 普及WG

i-Construction普及WG

・ICT施工（土工）に対応できる技術者の育成が課題
○全国規模開催される講習に向け、必要な項目を定めて、共通の水準で説明できる事へ向け取組開始

標準テキスト（作成中）	
1. i-Construction要綱	FPT主体
2. 技術要綱	FPT主体
3. 要綱解説編	テキスト主体
3-1	UAV
3-2	LS
3-3	施工履歴

※電子データのみで流布しない
・各支部へテキストに関する情報提供をする


説明を必須とする項目の理解や実施に者の共有など、説明者の水準確保が必要のため

- ◆ i-Construction 施工による建設生産性の向上と施工品質の確保に向けたWG活動の中間報告を提言として取りまとめ、国土交通省に設置された産官学による「ICT導入協議会」（11月10日開催）に発表しました。
今後さらにWG活動をすすめる意見、要望を踏まえたより具体的なi-Construction推進の提言を行ってまいります。

【提言】

- ◇生産性向上に寄与する技術の導入及び開発に関わる入契上の配慮が必要
- ◇工事（建設生産）全体最適に向けた定常的な検討が必要

※以下、提言内容のスライド




「i-Construction施工による生産性向上推進本部」 提言内容

本推進本部では、建設生産性の向上と施工品質の確保にむけて以下の提言をいたします。

1. 生産性向上に寄与する技術の導入及び開発に関わる入契上の配慮が必要

○従来施工に対し、ICTを用いて生産性向上を目指した施工・取組については、以下の配慮を要望する

1. 生産性向上に寄与するICTの導入・開発にむけて、入札契約にあたり導入経費・技術開発費を適切に把握・対応する等の配慮・優遇措置を要望
2. 生産性向上の効果を踏まえた、配慮・優遇措置を要望



「i-Construction施工による生産性向上推進本部」 提言内容

2. 工事(建設生産)全体最適にむけた定常的な検討が必要

○現「ICT導入協議会」の継続等、要望を制度へ反映できる仕組みの存続

1. 工事全体最適化に向けた、民間の要望を把握
2. 生産性向上に寄与する新技術の導入に関する要望を把握

○建設生産全体を俯瞰した、全体最適化への調査、分析と結果の反映を継続的に取組むこと

国土交通省のホームページ、「ICT導入協議会」のページに掲載されています。
下記でリンクします。

http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/constplan/sosei_constplan_tk_000031.html

第3回 参考資料2を参照してください。